

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 23-55
補助事業名 平成23年度 公設工業試験研究所の設備拡充補助事業
補助事業者名 香川県

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

補助事業で導入した機器を技術相談指導、研究開発等に活用して、本県機械工業関係中小企業の新製品開発、新技術開発、製品品質の安定及び性能の向上などの成果を得る。

(2) 実施内容

機械部品等の構造物内部観察や溶接技量検査で内部の欠陥を非破壊で観察できるX線探傷装置、材料成分分析や金属組織観察、表面処理部材の断面観察などの試験分析のため精密な切断を行う精密試料切断機、機械工業製品の騒音計測やブザー等の音量、周波数分析を正確に測定することのできる無響箱、機械加工条件の適正化、高品質化に役立つ切削・研削加工時の加工負荷の測定・解析ができる4分力切削動力計を導入した。その結果、企業の新製品開発や新分野進出、技術力の向上による競争力の強化が図られ、企業の活性化につながるものと期待される。



X線探傷装置



無響箱



精密試料切断機



4分力切削動力計

2 予想される事業実施効果

産業技術センターの機械設備の充実に伴い、機械金属製造業を中心とした県内企業の当センターに対する期待が高まり、共同開発や技術指導・機器利用などによる企業支援もさらに増加するものと考えられる。その結果、企業の新製品開発や新分野進出、技術力の向上による競争力の強化が図られ、企業の活性化につながるものと期待される。

3 本事業により導入した設備 (<http://www.itc.pref.kagawa.jp/info/index.html>)

① X線探傷装置

設置場所：【香川県産業技術センター】

X線を発生させる装置である。試験体にX線を照射し、透過したX線をフィルムやセンサーに投影することで、試験体を破壊することなく内部の欠陥・構造を確認することが可能である。



② 精密試料切断機

設置場所：【香川県産業技術センター】

各種金属製品の組織試験や成分分析を行うため、必要な大きさに試料を切断するための装置である。試料への熱影響などを最小限に抑えながら、狙い位置を正確に切断することが可能である。



③無響箱

設置場所：【香川県産業技術センター】

各種製品の精密な音響計測を行うための機器である。機器内部は吸音性能の高い材料で覆われており、計測空間の内部における反射音をなくすことで、微小な音であっても精密に計測することが可能である。



④4分力切削動力計

設置場所：【香川県産業技術センター】

機械加工時における工具と工作物にかかる加工負荷の大きさとその方向を正確に測定する装置である。高品位な加工面を生成し、高付加価値加工を確立するためには、必要不可欠な装置である。



4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 香川県産業技術センター（カガワケンサンギョウギジュツセンター）

住所： 761-8031

香川県高松市郷東町587-1

代表者： 所長 佃 昭（ツクダ アキラ）

担当部署： 生産技術部門（セイサンギジュツブモン）

担当者名： 主任研究員 海老野洋二郎（エビノ ヨウジロウ）

電話番号： 087-881-3175

FAX： 087-881-0425

E-mail： desk@itc.pref.kagawa.jp

URL： <http://www.itc.pref.kagawa.jp>